

技術
センターから

～困ったときの味方～ 中技センのネットワーク

情報誌 No.180 P41-42

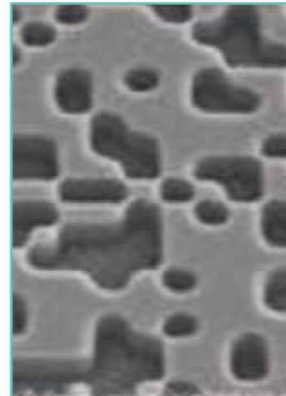


新たな取組や困難な課題に直面したとき、どこに相談すればよいか迷うことはありませんか?その際には内容にかかわらずご相談ください。中技センのネットワークを駆使し、一緒に課題解決のお手伝いをします。今回は事例を示しながらいくつかのネットワーク先をご紹介します。



事例 微細加工装置を使いたい

京都大学ナノテクノロジーハブ拠点



京都大学ナノテクノロジーハブ拠点(ナノハブ)

- ◆約100台の半導体微細加工装置と評価装置があり、企業・大学・公的機関など幅広い利用者が1時間単位で利用可能
- ◆多様な材料(樹脂、金属、ガラス等)の加工に対応し、経験豊富な専門スタッフが操作補助を行うことで研究開発を支援
- ◆開発事例として、半導体製造装置を用いてモールド(型)を作成し、LEDの指向性を制御する樹脂製光学部品の成形などあり
- ◆新規利用者割引や中小企業向けの継続的な利用料金割引制度があり、簡単な審査で約1週間後に利用開始可能

微細加工

事例 製品のアイデアしかないが試作してみたい

(一社)京都試作ネット



京都試作センター株式会社



(一社)京都試作ネット/京都試作センター株式会社

- ◆京都試作ネットは、社会が抱える未解決課題に対して、メンバー企業の有するソリューション技術(金属・樹脂・ゴム等の加工から電気・ソフトウェア・装置関連の開発)を駆使し、解決手法を明確化するものづくりプロ集団
- ◆お客様と共にものづくり・ことづくりに取り組むことで、新たな市場を創出
- ◆京都試作センターでは、デザイン経営やデジタル試作などのセミナーを開催し、毎週火曜日には京都よろずものづくり相談拠点を開設し、経験豊富なコーディネーターが相談対応(要予約)

開発試作

織物・繊維・染色

事例 織物・繊維製品の評価方法を教えてほしい 染色加工技術について教えてほしい

京都府織物・機械金属振興センター



京都府織物・機械金属振興センター(織金センター)

- ◆京都府が設置した公設試験研究機関で、“丹後ちりめん”で知られる京丹後市に位置し、織物業と機械金属業を中心に技術支援を実施
- ◆織物・繊維製品の評価は、引張強さ、引裂強さ、摩擦強さ、伸縮性などの性能を専用試験機で評価
- ◆ちりめん製造技術を核として様々な素材を使い、用途を広げた織物製造にも挑戦

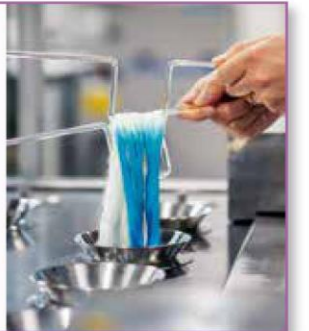


地方独立行政法人京都市産業技術研究所



地方独立行政法人京都市産業技術研究所(産技研)

- ◆京都市が設立した公設試験研究機関で、伝統産業から先進産業まで幅広い研究分野で地域企業を支援(中センから徒歩数分のKRP西地区に立地)
- ◆繊維製品の消費性能試験や感性評価技術等の技術相談・依頼試験を行い、伝統産業技術後継者育成研修(染色基礎、京友禅(手描)、西陣織、陶磁器、漆工)も開講
- ◆受託研究、共同研究、ORT研修、評価技術講習会、研究会・交流活動などの多彩な支援メニューでサポート



製品安全試験

事例 製品の電気用品安全法(PSE法)試験を行いたい

(一社)KEC関西電子工業振興センター



(一社)KEC関西電子工業振興センター

- ◆iNARTE資格を持つエンジニアがPSE法に基づく技術基準適合確認試験を実施し、製品の市場投入をサポート
- ◆規格適合確認、試験報告書発行や適合確認前に製品の構造やテストレポートの内容精査、環境試験などの試験サービスを実施
- ◆大型・小型電波暗室やシールド室等を活用したEMC試験や製品安全試験で製品開発を支援



他の技術分野

他府県公設試 かんさいラボサーチ

他府県公設試
かんさいラボサーチ



京都府産業支援センター



(公財)京都産業21



(一社)京都発明協会



京都府産業支援センター (公財)京都産業21/(一社)京都発明協会

●お問い合わせ先/ 京都府中小企業技術センター 企画連携課 企画連携係 TEL:075-315-8635 E-mail:kikaku@kptc.jp